

教科名 科目名		単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
国語	論理国語	2	2年次 普通科	必修	精選論理国語・三省堂	新常用漢字必携パーフェクトクリア・尚文出版

学習目標	示された情報の信頼性や妥当性を見極めながら、他者の首長や考えを的確に理解するとともに、自らの主張や考えを論拠に基づいて効果的に構築できる。
評価の観点 評価規準	「知識・技能」 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。
	「思考・判断・表現」 論理的、批判的に考える力を身に付け、他者との関わりの中で、自分の思いや考えを広げたり、深めたりすることができる。
	「主体的に学習に取り組む態度」 言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して社会や他者と関わろうとする意識をもつことができる。
評価の方法	「知識・技能」 定期考査における基本問題や、定期的実施する小テストの結果で評価を行う。
	「思考・判断・表現」 定期考査における応用問題や、授業内外でのレポート課題の成果、発表活動の成果によって評価を行う。
	「主体的に学習に取り組む態度」 個人ワークやグループワークへの取り組み具合や、提出物の提出状況によって評価を行う。

学期	学習計画および内容
1 学期	・「論理力と思考力」 論理力と思考力を対比的に捉え、それぞれの特徴について考える。 ・「ネット上の発言の劣化について」 情報の階層化が進む状況を理解し、「言論の自由」の意味について考える。
	・「情報の『メタ』化」 情報の「メタ」化を理解し、思考を整理する方法を考える。 ・「人類による環境への影響」 人類史の観点から環境問題について考える。
2 学期	・「マルジャーナの知恵」 「情報の商品化」という資本主義の現象を理解する。 ・「記号を使う動物」 記号としての言語について考える。
	・「言葉がつくる女と男」 言語とアイデンティティの関係について考える。 ・「動的平衡」 生命とは「動的平衡」と呼ばれるシステムであるという考え方を理解する。
3 学期	・「ミロのヴィーナス」 ミロのヴィーナスの「魅力」について考える。 ・「AI時代の『人間』」 AIとの対比から「人間」についての理解を深める。

備考 ・履修条件 ・注意事項 等	
---------------------------	--